

# ～カラス被害対策について～

## カラスにごみを荒らされないための対策

### ①カラス除けのネットを設置する。

適切にネットを使用すれば、簡単かつ低コストでカラスによるごみの散乱を最小限に食い止める有効な方法です。目の大きさは5mm以下の細かいものを使用し、ごみのはみ出さないようにしっかりと覆いましょう。

また、カラスが頭を入れられないように、縁に重しを取りつける、石で重しをするなどの工夫をしましょう。

### ②生ごみの排出方法を工夫する。

カラスは嗅覚はそれほど発達していないため、おもに食べ物を目で見て判断していると言われています。生ごみを可燃ごみの指定袋に入れる際は、外側から見えないよう袋の中心に配置しましょう。

### ③生ごみや残飯を減らす。

生ごみや残飯の量を減らすことも有効な対策です。ごみの減量は、カラスの問題への対応としてばかりではなく、資源の有効活用という観点でも、取り組むべき大きな課題です。

船橋市では、生ごみ処理容器購入費の助成をしていますので、ぜひご活用ください。

### ④収集日を守って出す。

カラスに狙われる時間を少なくするため、収集日前日や収集後にごみを出さないようにしましょう。

## カラス対策のされたごみ収集ステーション(例)

### カラス除けネットの使用例



網目の細かいネットを使用しているため、カラスのくちばしを通りません。また、フックを活用しネットを下で固定できるよう工夫しています。

ごみ収集ステーションは利用する方々での管理です。適切な利用を心掛け、協力して清潔に保ちましょう。

[お問い合わせ]

船橋市環境部クリーン推進課 まち美化・指導係

電話:047-436-2434